

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名	認知症対応型共同生活介護 グループホーム やまと			
開催日	平成 29年 11月 21日 (火) 14:00~15:00			
開催場所	グループホームやまと 地域交流室			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の代表	1名	地域包括支援センター	1名
	利用者の家族	1名	地域住民の代表	1名
	認知症の人と家族の会	1名		
事業所	グループホーム	1名		
出席者	事務局	2名		
欠席者	無			

《 グループホーム 状況報告 》 (平成 29年 10月~平成 29年 11月)

基本目標	住み慣れた地域の中で、できることを共に喜びあい、愛あられるグループホーム						
利用者の状況	入居者	18名 (定員: 18名)					
	年齢	75~96歳 (平均年齢: 86.22歳)					
	介護度別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
		6名	7名	4名	0名	1名	1.9
入退居の状況	新規利用者	0名					
	退居者	0名					

《 主なご意見 》

- ・災害を経験した地域は、地域住民が協力をし合い、災害時の対応(マップ作りなど)を考えたり、ある地域では積雪のひどい時は、地域の方が一斉に雪かきを実施している。
*この地域の現状は実施は難しい。
- ・米子市のこの地域の避難場所は淀江支所となっているが、水害の時には佐陀川を越えるのは無理である。現実に沿った避難方法を検討して欲しい。
*グループホームやまとの水害が起きた場合の避難は、地域の避難場所にもなっている「よなご大平園」に避難し、状況により「米子東病院」へ避難をするように法人内で決めている。災害時は法人内での協力体制も確保してある。
- ・米子市の防災無線放送が施設内においては聞こえない。
緊急時は、テレビのdボタンでのデータ放送を活用してはどうか。米子市防災安全課フリーダイヤル電話も活用できる。
*今後、緊急時の米子市の情報を得る方法の検討が必要である。
- ・地域の独居の方など、一人で不安な方は、グループホームやまとを利用して下さい。
- ・面会に来た時、職員の顔と名前が一致しません。分かる物があれば良い。
今後、検討します。